

造園作品選集

2012

シスメックス テクノパークの造園設計

アイランドシティ中央公園

武田薬品研究所の全体景と石庭 - 九山八海の庭 -

田園調布の四季の庭

くろ谷 金戒光明寺 紫雲の庭

鶴庵 待合い庭・山露地

町の工務店ネットによる一連の現代町家

野島公園旧伊藤博文金沢別邸周辺及び牡丹園

林田大庄屋旧三木家住宅

前沢ガーデン 桜花園 YKK75周年記念事業

奥多摩森林セラピーロード 香りの道「登計トレイル」

堺自然ふれあいの森

愛・地球博記念公園 地球市民交流センター

湧水めだか公園

長岡市子育ての駅「てくてく」(千秋が原南公園)

長岡市民防災公園

哲学堂公園「哲学の庭」

一之江境川親水公園 一之江抹香亭

大久保公園 シアターパーク

柏の葉公園「中央エントランス及び冒険のとりで」

宮ノ丘幼稚園

港区芝浦小学校・幼稚園

東北薬科大学 キャンパス広場

神奈川工科大学 学生プラザ

パークシティ浜田山

パークシティ南千里丘のランドスケープ

ドレシア上池袋

ヌーヴェル赤羽台(第2次)ランドスケープデザイン

レーベンスガルテン山崎(建替・環境共生住宅)屋外計画設計

東急キャピトルタワー

星のや 京都

エクシブ有馬離宮

ハーヴェストクラブ「有馬六彩」

昭和の森 ホテル フォレストイン昭和館

上本町YUFURA・ランドスケープデザイン

一号館広場

ギャザリア ビオガーデン「フジクラ木場 千年の森」

神宮前一丁目民活再生プロジェクト

KRP9 号館

京染会館 京染の庭

KAWARA ニトリ新東京本部屋上庭園

アスビオファーマ株式会社 ランドスケープ

ダイキン工業グローバル研修施設「アレス青谷」

第27回全国都市緑化ならフェア「やまと花ごよみ2010」

「金台夕照」広場

寧波科技研究基地 5#地区

新華園

NO. 11

ISSN 1882-4463

社団法人 日本造園学会
Japanese Institute of
Landscape Architecture

日本造園学会賞受賞作品

■平成 21 年度日本造園学会賞受賞作品

シスメックス テクノパークの造園設計	三谷景一郎	8
アイランドシティ中央公園	米田正人・石井ちはる	10

■平成 22 年度日本造園学会賞受賞作品

武田薬品研修所の全体景と石庭一九山八海の庭一	岡田憲久・田井洋子	12
田園調布の四季の庭	高崎康隆	14

造園設計作品

■庭園

くろ谷 金戒光明寺 紫雲の庭	加藤友規・石田賢治・岡 孝仁・新里栄太・芳井秀教・橋本周現	18
鶴庵 待合い庭・山露地	瀧 光夫	20
町の工務店ネットによる一連の現代町家	田瀬理夫・小池一三・趙 海光 ・清水一人・川端二四雄・大須加 隆・長崎秀人・馬場鉄心	22
野島公園旧伊藤博文金沢別邸周辺及び牡丹園	大橋幸雄・堀井大輔	24
林田大庄屋旧三木家住宅	宮城俊作・吉田 新・吉澤真太郎	26

■公園・緑地空間

前沢ガーデン 桜花園—YKK75周年記念事業—	杉浦 榮	30
奥多摩森林セラピーロード 香りの道「登記トレイル」	三谷 徹・鈴木裕治	32
堺自然ふれあいの森	瀬川勝之・岡田直樹・石垣伊章・忽那裕樹・長濱伸貴・山田 匡	34
愛・地球博記念公園 地球市民交流センター	涌井史郎・戸田芳樹・大橋幸雄・堀井大輔	36
湧水めだか公園	柴田 久・石橋知也・上蘭怜史・守田龍平	38
長岡市子育ての駅「てくてく」(千秋が原南公園)	上野裕治	40
長岡市民防災公園	塚本英文・西川晃司	42
哲学堂公園「哲学の庭」	加園 貢	44
一之江境川親水公園 一之江抹香亭	吉澤 力・大橋尚美・高沖 哉	46
大久保公園シアターパーク	田嶋 豊・樋口由香	48
柏の葉公園「中央エントランス及び冒険のとりで」	都田 徹・渡辺 浩・河合嗣生	50

■教育施設のランドスケープ

宮ノ丘幼稚園	高野文彰・金清典広・上田悦路・赤嶺太紀子・樋口裕康	54
港区立芝浦小学校・幼稚園	根本哲夫・岡部真久	56
東北薬科大学 キャンパス広場	都田 徹・渡辺 浩・八尋俊太郎	58
神奈川工科大学 学生プラザ	小池孝幸・西島知明	60

■集合住宅・宿泊施設のランドスケープ

パークシティ浜田山	山野秀規・趙 賢一・佐藤 力・橋本 恵・加藤貴子 ・山本紀久・土川 豊・本田美保・萩野一彦	64
パークシティ南千里丘のランドスケープ	小林政彦・吉武宗平・内田芳広	66
ドレシア上池袋	清水達也・石井博史	68
ヌーヴェル赤羽台(第2次)ランドスケープデザイン	忽那裕樹・山田 匡・平山友子	70
レーベンスガルテン山崎(建替・環境共生住宅)屋外計画設計	小木曾裕 ・島 一喜・岩田 樹・大森 繁・嶋村 仁・石井ちはる・勝野武彦・濱野周泰	72
東急キャピトルタワー	宮城俊作・吉田 新・吉村純一・高橋宏樹	74

くろ谷 金戒光明寺 紫雲の庭

Kurodani KonkaiKoumyouji Temple Shiun Garden

京都府京都市左京区黒谷町 121

121 Kurodani cho, Sakyo-ku Kyoto Pref.

規模：約 400 m²

加藤 友規 Tomoki Kato

石田 賢治 Kenji Ishida

岡 孝仁 Takahito Oka

新里 栄太 Eita Shinzato

植彌加藤造園株式会社

Ueyakato Landscape Co.,Ltd

芳井 秀教 Shukyo Yoshii

橋本 周現 Shugen Hashimoto

くろ谷 金戒光明寺

Kurodani KonkaiKoumyouji Temple



大方丈より全景 View from the Ohojyo (06.04 撮影) 撮影 水野克比古氏

本庭園は浄土宗宗祖法然上人の800年大遠忌の記念事業として計画された庭園である。

作庭場所は、大方丈から眺望でき、背景を紫雲山の緑陰に囲まれ、恵まれた立地条件であった。

施主は記念事業にふさわしい庭園を造ってほしいという意向を持っていた。漠然とした意向を受け、作庭のテーマを具体化するため、基本構想、基本計画の段階から施主に加わって頂き協議を重ねた結果、「法然上人のご生涯と浄土宗の発展を表現する庭」を作庭のテーマに設定することになった。

設計を行うにあたって、テーマを明確にする為に法然上人のご生涯を区分し、テーマを細分化することにした。具体的には①幼少時代 美作の国(岡山県)、②修行時代 比叡山延暦寺、③浄土開宗・寺門興隆の3つに分け、それを地割に反映させ、大きな3つの築山をつくり、それぞれを各時代と

位置づけた。また、より明確な表現を実現するため素材は既存の松と紅葉を活かしつつ、自然石、杉苔、白砂、下草のみの最小限にとどめた。そして各時代の法然上人とその所縁のある方々を自然石で配して表現した。特に「法然上人とその所縁のある方々との関係」が、石材自体の雰囲気や据付け方、各石材同士の関係によりイメージ出来るよう、わかりやすい表現を心がけた。例えば、幼少期の法然上人を表現するのに紅い小ぶりの紅賀茂石を使用し、その周りに両親が子を大切に守り慈しむようにふた回りほど大きい石を2石据えて親子の関係を表現したり、法然上人の肖像画の輪郭とよく似た形で袈裟の模様と同じ様に白色石英脈模様が入った青緑色の緑泥片岩を、法然上人と見立てて石組の中心に据えた。信仰という壮大かつ深遠な創造の源を、伝統的な作庭の手法で忠実に表現した日本庭園である。

This temple garden was renovated as of 800th anniversary of Honen-Syonin, the founder of Jodo sect. The garden can be viewed from the Ohojyo (the main building) and it has been allocated to bring in the Shiun-Mountain greenery as its background. Aimed for the most appropriate appearance for the memorial anniversary event, clients had jointed our discussions since the early stage of planning and a theme had been carefully elaborated. The garden has biographical interpretation expressing life of Honen-Syonin and there are 3 phases 1) Childhood, 2) Ascetic practice period, and 3) Establishment of Jodo sect.

In order to express the image in the form of landscape, 3 mounds created in the garden. The minimized usage of materials including existing plants, such as pine and maples together with stones, moss, white gravel and small plants enable to express each phases of Honen-Syonin. Stones laid on the mounds represent men associating with him. For example, Benigamo-ishi (small red rouge-like stone) is used to express childhood of Honen-Syonin and twice larger stones are placed beside like his parents protecting and loving him. The shape of stone, as well as, its positions are carefully decided to produce the image of the relationship among each characters. Shiun garden was renovated faithfully with traditional Japanese garden landscape techniques and its roots of the Jodo sect.



幼少時代 Childhood ('06.04)



修行時代 Ascetic Practice Period ('06.04)



浄土開宗 Establishment of Jodo Sect ('06.04)

●作品評 (神藤 正人)

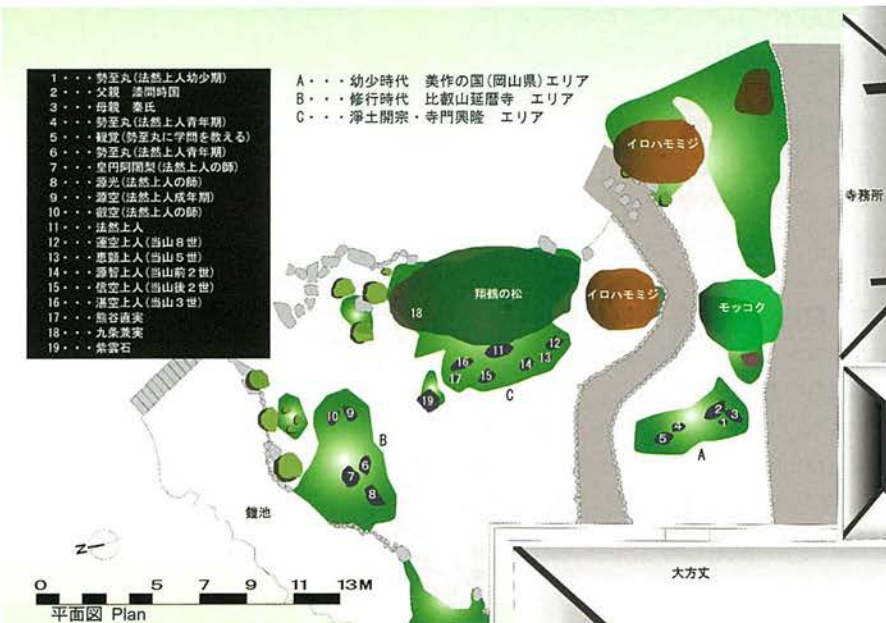
施主の要望と庭師の腕の良さが一体となり、時空を超えたランドスケープがこの庭に展開している。法然上人のご生涯を三つの象徴的な時代に分け、浄土宗という信仰が日本庭園の伝統的手法で庭に表現されている。既存の松を中心に据え、松を石庭に活かしながら、背景となる裏山の緑との繋がりを強く意識させることで手前の石組を引き立たせ、ダイナミックな空間が創造されており、法然上人のご生涯と浄土宗の発展が庭から感じ取ることができる。



紅葉の景 Autumn Scenery ('06.11)



雪の景 Snow Scenery ('11.01)



作品名：くろ谷 金戒光明寺 紫雲の庭
[契約業務等名称：紫雲の庭 修景整備工事]
所在地：京都府京都市左京区黒谷町 121
発注：くろ谷 金戒光明寺
計画及び設計：基本構想：加藤友規 (植彌加藤造園株式会社)
芳井秀教・橋本周現 (くろ谷 金戒光明寺)
基本計画：加藤友規・新里栄太 (植彌加藤造園株式会社)
芳井秀教・橋本周現 (くろ谷 金戒光明寺)
基本設計：加藤友規・新里栄太 (植彌加藤造園株式会社)
実施設計：加藤友規・石田賢治・岡孝仁・新里栄太 (植彌加藤造園株式会社)
設計監理：加藤友規・新里栄太 (植彌加藤造園株式会社)

併設作品：なし
計画及び設計協力：なし
監理：加藤友規・新里栄太 (植彌加藤造園株式会社)
施工：加藤友規・石田賢治・岡孝仁 (植彌加藤造園株式会社)
計画及び設計期間：2006年2月
施工期間：2006年3月～2006年4月
規模：約400㎡
種別：寺社庭園
立地条件：京都市風致地区、第一種低層住宅専用地域
主要施設：石組、植栽

ランドスケープ研究

第75巻 増刊 平成24年3月23日印刷 平成24年3月30日発行

発行所

社団法人 日本造園学会

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-11
造園会館 6 F
TEL 03-5459-0515

印刷所

(株) 三友社

東京都新宿区水道町1-13
TEL 03-3513-7911
